



輸送業のSDGs入門

SDGs※(エスディーゼズ)は、2030年に向けて先進国を含む国際社会全体が、持続可能でより良い世界を目指すための国際目標(持続可能な開発目標)です。17の目標と169のターゲットで構成されており、これらの目標は世界が直面している解決すべき課題になります。

今回は、SDGsを進める「5ステップ」のひとつ目「SDGsの理解」と、運輸業界で取り組まれている事例について紹介します。

※: Sustainable Development Goals

Step1「SDGsの目的・取り組みメリットを理解」



SDGsを進める「5ステップ」

SDGsへの取り組みは時代や社会、ステークホルダー(顧客・従業員・金融機関・各種団体など)からの要請であり、推進することで企業にさまざまなメリットをもたらします。これらを知ることからSDGsは始まります。

SDGs取り組みによるメリット例

- 企業イメージの向上
- 顧客からの信頼アップ
- 他社との差別化
- 地域からの信頼獲得
- 人材の確保 など

輸送業界のSDGs取り組み事例

輸送業界において、日頃からの取り組みがSDGsの目標と紐づいている場合があります。ここでは、環境保全に向けて事業者で取り組まれているSDGsの事例を見てみましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsが目指す17の目標

A社の取り組み例<抜粋>

(福岡県/一般貨物運送業/従業員数:約100名)

- 燃費向上を意識し、燃料・CO2削減に貢献。
- バイオディーゼル燃料やハイブリッド車などの導入により、CO2削減に貢献。
- 太陽光発電パネルを設置し、再生可能エネルギーの生成など、環境へ配慮。
- 事務所や整備工場などの照明をLEDに切り替え。



これらの取り組みは、17の目標のひとつ「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に該当します。

SDGsの取り組みに貢献!

HINO PROFIA
Hybrid・COOL



日野プロフィア ハイブリッドについて詳しくは

大型トラックのモーター走行※でエコドライブをサポート

日野プロフィア ハイブリッドは、平坦な道路の走行時に定速走行を続けると、モーターのみの走行となりエンジンはアイドリングに変わります。ハイブリッドシステムがエコドライブをお手伝いするとともに、音や振動が抑えられ、ドライバーの疲労軽減にも貢献します。

※ハイブリッドバッテリーにたまった電力を使用します。

